

令和 6 年度事業報告

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの事業概要は、以下の通り。

【 1 】社員総会

[1 - 1] 臨時社員総会（書面決議）

（ 1 ）会議の趣旨

会員（社員）から代表者の変更届及び監事の辞任届が提出されたので、新監事の補欠選任を行うもの

（ 2 ）会議の日時及び場所

評決表の回答期限及び宛先をもって会議の日時及び場所とする。

（ 3 ）評決の方法

一般社団・財団法人に関する法律第 58 条第 1 項（当協会定款 第 3 章第 23 条）（決議の省略）の規定に基づき社員総会の決議事項について、信号工業協会正会員 22 社の社員は書面（評決表）をもって賛否を評決することとし、全員の同意をもって決議される。決議があったとみなされる日は評決表の回答期限の日（4 月 16 日）とした。

（ 4 ）決議事項（議案）

第 1 号議案 監事辞任の伴う新監事補欠 1 名選任の件

代表理事の國澤良治氏が社員全員に対して上記総会の審議事項につき令和 6 年 4 月 1 日に提案書を発し、令和 6 年 4 月 16 日に社員全員から評決表が提出され議案に対して賛成の意思表示を得た。よって規定に基づき当該提案を可決する旨の総会の決議があったものとみなされた。

補欠選任監事候補者名簿

補欠選任監事候補者			監事辞任届け提出者	
氏 名	会社名・役職	任 期	氏 名	会社名・役職
とくの 徳野 修一 しゅういち	信号器材(株) 代表取締役社長	前任者の残存期間（令和 7 年度 定時社員総会終 結の時）	まえじま としお 前島 敏雄	信号器材(株) 前代表取締役社長

[1 - 2] 第 65 回定時社員総会

- (1) 開催日時 令和 6 年 5 月 17 日(金) 14 時 00 分～15 時 00 分
 (2) 開催場所 KKR ホテル東京 11 階会議室「白鳥の間」
 住 所 東京都千代田区大手町 1 - 4 - 1
 (3) 出席者 社員総数 22 社 出席社員 12 名（委任状の提出者 10 名）
 (4) 議案

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告承認の件

事業報告書に基づいて概要説明を行った後、議長が質問意見を求めたが特に発言がなく、続いて議長が承認を諮ったところ異議無く原案通り可決承認された。

第 2 号議案 令和 5 年度収支決算報告承認の件

計算書類に基づいて説明が行われた。その後監事を代表して徳野監事より監事報告がなされたうえで、議長が質問意見を求めたが特に発言がなく、続いて議長が承認を諮ったところ異議無く原案通り可決承認された。

第 3 号議案 令和 6 年度事業計画承認の件

令和 6 年度事業計画について説明が行われた。議長が質問意見を求めたが特に発言がなく、続いて議長が承認を諮ったところ異議無く原案通り可決承認された。

第 4 号議案 令和 6 年度収支予算承認の件

令和 6 年度収支予算について議案資料に基づき説明が行われた。議長が質問意見を求めたが特に発言がなく、続いて議長が承認を諮ったところ異議無く原案通り可決承認された。

第 5 号議案 理事辞任に伴う新理事補欠選任の件

株式会社大館製作所と大同信号株式会社から理事の辞任届が提出されたので、新理事 2 名の補欠選任を行う件について専務理事より説明があった。議長が意見を求めたが特に発言が無かった為、議長が承認を諮ったところ異議無く事務局案通り可決承認された。

補欠選任理事候補者名簿

補欠選任理事候補者			理事辞任届け提出者	
氏 名	会社名・役職	任 期	氏 名	会社名・役職
な か た しゅん 中田 峻	(株)大館製作所 代表取締役 社長	前任者の残存期間（令和 7 年度 定時社員総会終 結の時）	な か た なおふみ 中田 直文	(株)大館製作所 代表取締役 会長
うらかべ としみつ 浦壁 俊光	大同信号(株) 専務取締役		さとう せいぞう 佐藤 盛三	大同信号(株) 代表取締役 社長

以上をもって第 65 回定時社員総会提出議案の審議は全て終了し、15 時に閉会した。

[1 - 3] 第 65 回定時社員総会 総会行事

開催日時 令和 6 年 5 月 17 日(金) 15 時 30 分～18 時 30 分

- (1) 令和 6 年度表彰式（信号貢献賞・信号功労賞）
- (2) 記念講演会
 - ① 講師 J R 東日本 国際事業本部 標準化戦略・ユニット 保田二希様
 - ② 演題 「鉄道英語を通して考えるビジネスパフォーマンスの向上」
- (3) 懇親会
 - ① ご来賓をお招きし、約 130 名の参加者もと盛会裡に開催された。

[1 - 4] 臨時社員総会（書面決議）

- (1) 会議の趣旨
会員（社員）から代表者の変更届及び理事の辞任届が提出されたので、新理事の補欠選任を行うもの
- (2) 会議の日時及び場所
評決表の回答期限及び宛先をもって会議の日時及び場所とする。
- (3) 評決の方法
一般社団・財団法人に関する法律第 58 条第 1 項（当協会定款 第 3 章第 23 条）（決議の省略）の規定に基づき社員総会の決議事項について、信号工業協会正会員 22 社の社員は書面（評決表）をもって賛否を評決することとし、全員の同意をもって決議される。決議があったとみなされる日は評決表の回答期限の日（7 月 16 日）とした。
- (4) 決議事項（議案）
第 1 号議案 理事辞任の伴う新理事補欠 2 名選任の件

代表理事の國澤良治氏が社員全員に対して上記総会の審議事項につき令和 6 年 7 月 1 日に提案書を発し、令和 6 年 7 月 16 日に社員全員から評決表が提出され議案に対して賛成の意思表示を得た。よって規定に基づき当該提案を可決する旨の総会の決議があったものとみなされた。

補欠選任理事候補者名簿

補欠選任理事候補者			理事辞任届け提出者	
氏 名	会社名・役職	任 期	氏 名	会社名・役職
かとう たかし 加藤 尚志	(株)三工社 代表取締役社長	前任者の残存期間（令和7年度定時社員総会終結の時）	むなかた こういちろう 宗方 江一郎	(株)三工社 前代表取締役社長
おかはら みきお 岡原 幹夫	(株)てつでん 代表取締役社長		おおぐし ひろふみ 大串 裕郁	(株)てつでん 前代表取締役社長

☆ 令和6年7月末日現在の理事・監事体制

○理事

法 人 名	氏 名	役 職	記 事
(株)京三製作所	國 澤 良 治	理 事	代表理事・会長
日本信号(株)	塚 本 英 彦	理 事	代表理事・副会長
大同信号(株)	浦 壁 俊 光※	理 事	
(株)一誠電機製作所	今 川 英 明	理 事	
(株)大館製作所	中 田 峻※	理 事	
(株)三工社	加 藤 尚 志※	理 事	
東邦電機工業(株)	村 田 章 臣	理 事	
(株)西村電工	久 米 聡	理 事	
(株)てつでん	岡 原 幹 夫※	理 事	
(株)峰製作所	峰 敏 晃	理 事	
吉原鉄道工業(株)	小 宮 山 憲 一	理 事	
(一社)信号工業協会	兼 次 豊 明	理 事	専務理事

○監事

法 人 名	氏 名	役 職	記 事
信号器材(株)	徳 野 修 一※	監 事	
日本産業(株)	中 上 宗 嗣	監 事	

氏名欄に※が記載されている方々は、令和6年度に新たに理事・監事になられた方々です。

【2】理事会

[2-1] 第1回理事会

(1) 開催日 令和6年5月17日(金) 13時30分～14時00分

(2) 開催場所 KKR ホテル東京 11階会議室「白鳥の間」

(3) 出席者

理事総数 12 名	監事総数 2 名	合計 14 名
-----------	----------	---------

出席理事 10 名	出席監事 1 名	合計 11 名
-----------	----------	---------

(4) 議案

第1号議案	令和5年度事業報告承認の件
-------	---------------

第2号議案	令和5年度収支決算報告承認の件
-------	-----------------

第3号議案	令和6年度事業計画承認の件
-------	---------------

第4号議案	令和6年度収支予算承認の件
-------	---------------

第5号議案	理事辞任に伴う新理事補欠選任の件
-------	------------------

(5) 審議及び決議

提出された第1号～第4号決議議案はすべて可決承認され、第5号議案も異議無く承認され、社員総会への付議が了承された。

[2-2] 第2回理事会

(1) 開催日 令和6年5月17日(金) 15時00分～15時10分

(2) 開催場所 KKR ホテル東京 11階会議室「白鳥の間」

(3) 出席者

理事総数 12 名	監事総数 2 名	合計 14 名
-----------	----------	---------

出席理事 10 名	出席監事 1 名	合計 11 名
-----------	----------	---------

(4) 議案

第1号議案	令和6年春の叙勲受章者の件
-------	---------------

(5) 審議及び決議

第1号議案は議案書に基づき事務局より経緯が説明された。

[2-3] 第3回理事会

(1) 開催日 令和6年11月6日(金) 15時30分～17時00分

(2) 開催場所 大同信号株式会社 本社 会議室

(3) 出席者

理事総数 12 名	監事総数 2 名	合計 14 名
-----------	----------	---------

出席理事 11 名	出席監事 1 名	合計 12 名
-----------	----------	---------

(4) 議案

第1号議案	令和6年度上期事業報告承認の件
-------	-----------------

第2号議案	令和6年度上期収支決算報告承認の件
-------	-------------------

第3号議案	令和6年秋の叙勲 受章者の件
-------	----------------

第4号議案	令和7年春の叙勲候補者推薦の件
-------	-----------------

第5号議案	賛助会員 代表者交代の件
-------	--------------

(5) 審議及び決議

提出された第1号～第4号決議議案はすべて可決承認され、第5号議案も異議無く了承された。

[2-4] 第4回理事会

(1) 開催日 令和7年3月26日(水) 15時30分～17時00分

(2) 開催場所 日本信号株式会社 本社 会議室

(3) 出席者

理事総数 12 名	監事総数 2 名	合計 14 名
-----------	----------	---------

出席理事 12 名	出席監事 2 名	合計 14 名
-----------	----------	---------

(4) 議案

第1号議案	令和6年度事業報告承認の件
-------	---------------

第2号議案	令和6年度収支決算報告（予測）承認の件
-------	---------------------

第3号議案	令和7年度事業計画（案）承認の件
-------	------------------

第4号議案	令和7年度収支予算（案）承認の件
-------	------------------

第5号議案	令和7年秋の叙勲候補者推薦承認の件
-------	-------------------

第6号議案	令和7年度信号貢献賞・信号功労賞候補者承認の件
-------	-------------------------

(5) 審議及び決議

提出された第1号～第6号決議議案はすべて可決承認された。

【3】運営幹事会（令和6年度）

運営幹事会の構成

幹事長は平井 俊雄(大同信号)、その他は古川 哲(日本信号)、嶺 孝志(京三製作所)、上田 卓正(三工社)、小林 浩明(信号器材)、梅原 岳久(てつでん)、村田 崇臣(東邦電機工業)、清水 哲(吉原鉄道工業)以上8社8名及び協会事務局2名の計10名で構成。

令和6年度は、全10回を全て協会事務所での対面会議で開催し、毎月の決算をはじめ、協会活動の円滑な運営を図るため開催した。

1. 第1回(R6.4.25)

(1) 令和5年度3月度・月次決算報告

累計収入は予算比で101%、累計支出は予算比で102%となり、収支差額は△171千円の赤字決算となった。

(2) 令和5年度第4回理事会

会議録にて報告

(3) 臨時社員総会（書面決議）について

[1-1]項を参照

(4) 第65回定時社員総会・令和6年度第1回・第2回理事会について

[1-2]・[1-3]・[2-1]・[2-2]項を参照

(5) 鉄道事故調査官候補者の推薦について

[5-1](4)項を参照

(6) 令和6年春叙勲

日本信号元社員、鈴木 正之氏のⅡ類叙勲の内示があった。正式には4月29日の発令となる。5月13日に伝達式と皇居拝謁が行われる。

(7) 会報54号編集委員会

各記事の依頼など協議

(8) 運営幹事会の予定、その他

2. 第2回(R6.5.30)

(1) 令和6年度4月度・月次決算報告

正会員・賛助会員の4月からの会費収入についての報告。支出は通常通り推移。

(2) 令和6年第1回・第2回理事会、第65回定時社員総会について

[1-2]・[1-3]・[2-1]・[2-2]項を参照

- (3) 第 64 回定時社員総会行事について
 - [1 - 3] 項を参照、表彰式（信号貢献賞・信号功労賞）、記念講演会、意見交換会は、通常通り盛会裡に開催された。
- (4) 鉄道事故調査官候補者の推薦について
 - [5 - 1] (4) 項を参照
- (5) セーフティネット保証 5 号に係る業況調査
 - [5 - 1] (3) 項を参照
- (6) 会報第 54 号編集委員会
 - 最終的な原稿確認と割り付け詳細審議
- (7) 臨時社員総会（書面決議）について
 - 人事異動により理事 2 名、賛助会員代表者 1 名の変更届提出により、理事に関しては臨時社員総会（書面決議）開催が必要。詳細は[1 - 4] 項を参照
- (8) 運営幹事会の予定、その他

3. 第 3 回(R 6.6.27)

- (1) 令和 6 年度 5 月度・月次収支報告
 - 会費収入は順調に推移、雑収入で定時社員総会参加費を計上、支出は総会費用、租税公課で法人住民税を計上、ほか予定通り推移。
- (2) 国交省関係の今後の予定と準備方依頼（7 月～8 月にかけて）
 - 令和 7 年春の叙勲候補者推薦の件・推薦書類等について
 - [5 - 1] (1) 項を参照、陸運機器等に関する調査について
 - [5 - 1] (2) 項を参照、租税特別措置の対応実態調査について
- (3) 鉄道事故調査官推薦について（進捗報告）
 - [5 - 1] (4) 項を参照
- (4) PCB 含有塗膜調査実施要項の改訂及び調査の実施状況
 - [5 - 1] (7) 項を参照
- (5) 会報第 54 号編集委員会
 - 割り付け最終確認と 7 月に発行する旨報告。
- (6) 臨時社員総会（書面決議）について
 - [1 - 4] 項を参照、7 月に実施する旨確認
- (7) 運営幹事会の予定、その他

4. 第4回(R6.8.29)

(1) 令和6年度6・7月度・月次決算報告

会費入金は予定通り、支出は職員賞与、会報の印刷製本費を計上し、ともに順調に推移している。

(2) 臨時社員総会（書面決議）について

〔1－4〕項を参照、結果報告

(3) 令和7年春の叙勲候補者推薦の件

第3回理事会・第4号議案を参照

(4) 財務省主計局から国交省経由「租税特別措置の適応実態調査」の依頼

〔5－1〕（2）項を参照、試験研究費に関する租税特別措置の利用状況に関する調査。8月16日に中間報告を提出、8月20日に最終報告を提出。

(5) 国土交通省より陸運機器に関する調査（令和5年度分）

〔5－1〕（1）項を参照、7月3日に国交省より正式に依頼あり。8月9日に22社中20社の報告書を提出した。

(6) セーフティネット保証5号に関する業況調査依頼

〔5－1〕（3）項を参照

(7) P C B含有塗膜調査実施要領の改訂と調査の進捗状況

〔5－1〕（7）項を参照

(8) 協会HPの刷新について

〔8－3〕項を参照

(9) 運営幹事会の予定、その他

5. 第5回(R6.9.26)

(1) 令和6年度8月度・月次決算報告

8月度月次決算では支出累計が予算比で42%となっており順調に推移している。

(2) 国交省_令和6年秋の叙勲内示について

第3回理事会・第3号議案

(3) 2024年9月の「価格交渉推進月間」の実施について

〔5－2〕（1） 経済産業省関係に記載

(4) 会報第55号編集委員会について

事務局案の説明、コラム記事の方針、記事〆切などの確認を行った。

(5) 次期監事についての確認

(6) その他報告事項

(7) 運営幹事会の予定

6. 第6回(R6.10.31)

(1) 令和6年度9月度・月次決算報告

9月度月次決算では支出累計が予算比で50%となっており順調に推移している。

(2) 令和6年度上期決算報告

(3) 令和6年度第3回理事会開催について

11月6日に開催される第3回理事会での議案内容の説明を行った。

(4) 峰製作所峰英高会長のご逝去に伴う社葬対応について

(5) セーフティネット保証5号に係る業況調査について

[5-1](3) 参照「業種指定の希望無」を回答

(6) 会報第55号編集委員会

令和7年1月発行予定の会報に掲載する記事の選定等

(7) 令和6年電気関係受章者祝賀会

【6】(1) 参照

(8) 令和7年新年賀詞交歓会について

[8-3]参照

(9) 次期監事について選定方法の確認

7. 第7回(R6.11.28)

(1) 令和6年度10月度・月次決算報告

10月度月次決算では会費収入として540万円、支出累計は予算比で55%となった。

(2) 令和6年度第3回理事会報告

提案した5議案は全て異議無く承認されたことを報告した。

(3) 峰製作所の峰英高会長の社葬対応報告

(4) セーフティネット保証5号に係る業況調査について

[5-1](3) 参照「業種指定の希望無」を回答

(5) 令和6年電気関係受章者祝賀会の対応

【6】(1) 参照

(6) 令和7年新年賀詞交歓会の対応

[8-3]参照

(7) 令和7年秋の叙勲候補者推薦の件

第4回理事会・第5号議案

協会の判断で12月上旬に先行して推薦依頼を発出する予定

- (8) 令和 7 年信号貢献賞・信号功労賞推薦の件

第 4 回理事会・第 6 号議案

- (9) 会報第 55 号編集委員会

[8 - 1] 参照

- (10) 令和 7 年度・理事会・運営幹事会日程について

8. 第 8 回(R6.12.26)

- (1) 令和 6 年度 11 月度・月次決算報告

11 月度月次決算では、支出累計 12,413（千円）予算比で 59%となった。

- (2) 令和 6 年電気関係受章者祝賀会報告

【 6 】（ 1 ） 参照

- (3) 令和 7 年新年賀詞交歓会の最終確認

[8 - 3] 参照

- (4) 令和 7 年秋の叙勲候補者推薦の件

第 4 回理事会・第 5 号議案

- (5) 令和 7 年信号貢献賞・信号功労賞推薦について

第 4 回理事会・第 6 号議案

- (6) 会報第 55 号編集委員会

[8 - 1] 参照

- (7) 令和 7 年度・理事会・運営幹事会等日程の最終決定

- (8) 協会ホームページリニューアルについて

[8 - 4] 参照、12 月 19 日にホームページをリニューアルして公開した。

- (9) 労務費の適切な転嫁の為の関係省庁連絡会議について

各業界団体には会員企業に対する周知実績の報告が求められた。

- (10) 令和 7 年度・理事会・運営幹事会日程について

9. 第 9 回(R7.2.20)

- (1) 令和 6 年度 12 月度・1 月度・月次決算報告

1 月末時点で会費収入は予定を達成した。支出累計は予算比で 87%となった。

- (2) 令和 7 年度新年賀詞交歓会

[8 - 3] 参照、賀詞交歓会の結果報告を行った。

- (3) 令和 7 年秋の叙勲候補者 3 名を正式に国交省担当部署へ推薦を行った。

第 4 回理事会・第 5 号議案

- (4) 令和 7 年度信号貢献賞・信号功労賞の資格審査結果

第 4 回理事会・第 6 号議案 信号貢献賞 1 名、信号功労賞 8 名の資格審査を行い全て資格を満たしていることを確認し、第 4 回理事会へ議案上程する事とした。

- (5) 会報第 55 号発行について

[8 - 1] 参照

- (6) 令和 6 年度第 4 回理事会の件

- (7) 協会ホームページリニューアルと S S L 認証について

[8 - 4] 参照、S S L 認証（暗号化）が取得できたので 2 月 3 日から運用開始となった。

- (8) 中小企業庁より

[5 - 2] (2) 参照、中小企業経営強化税制の拡充及び延長について情報提供

- (9) セーフティネット保証第 5 号に係る業況調査

[5 - 1] (3) 参照「業種指定の希望無」を回答

10. 第 10 回(R7.3.13)

- (1) 令和 6 年度 2 月度月次収支報告

- (2) 令和 6 年度第 4 回理事会議案説明

- (3) 令和 7 年度第 1 回・第 2 回理事会、第 66 回定時社員総会について

- (4) JARTS、中小企業庁、国交省よりの情報提供

- (5) 表彰規程の見直しについて

- (6) 運営幹事会の予定について

【4】Q C 連絡会（令和 6 年度）

機器関連の事故例の検討および品質情報・安全管理の共有

QC 連絡会委員構成（R6.4.1 現在）

委員長 猪瀬孝道（日信）、日信 3 名、京三 6 名、三工社 3 名、東邦 2 名、吉原 2 名、信号器材 1 名、大館 2 名、てつでん 3 名、大同 4 名及び協会事務局 2 名の計 29 名。大同信号本社会議室と WEB にて開催。

第 321 回（R6.4.16）、対面と WEB 会議合計で 出席者 19 名

第 322 回（R6.5.29）対面と WEB 会議合計で、出席者 17 名

第 323 回（R6.6.21）、対面と WEB 会議合計で 出席者 16 名

第 324 回 (R6.7.24) 対面と WEB 会議合計で 出席者 16 名
第 325 回 (R6.8.21) 対面と WEB 会議合計 出席者 18 名
第 326 回 (R6.9.18) 対面と WEB 会議合計 出席者 17 名
第 327 回 (R6.10.18) 対面と WEB 会議合計 出席者 16 名
第 328 回 (R6.11.19) 対面と WEB 会議合計 出席者 17 名
第 329 回 (R6.12.18) 対面と WEB 会議合計 出席者 14 名
第 330 回 (R7.1.22) 対面と WEB 会議合計 出席者 19 名
第 331 回 (R7.2.19) 対面と WEB 会議合計 出席者 16 名
第 332 回 (R7.3.18) 対面と WEB 会議合計 出席者 15 名

各社品質管理、品質保証、安全管理、Q C、I S O、等担当部署より構成している連絡会である。原則 1 か月に 1 回開催している。

「信号機器の事故防止と品質管理を通じて会員相互間の親睦と信号業界の進歩、発展に寄与する」ことが Q C 連絡会の目的であることを再認識した上で、今年度はさらに安全管理にも重点を置き活動してゆくこととし、他業界の事故例も参考にしながら安全についても議論した。

部品や製造方法、検査方法などに起因する機器不良や故障情報を共有化し業界全体の品質向上を図った。工場や現場作業における安全管理では、特に環境面（熱中症対策等）実際に起きた事故報告書を参考に事故原因の共有と再発防止などを議論した。I S O 関連では各社の I S O 取得状況（9001、14001、22163 等）定期審査の状況や不適合等の共有化を図っている。
鉛フリーハンダや発がん性物質の管理・使用状況などの展開も他産業界の情報も含め意見交換を行った。

【5】官公庁関係

[5-1]国土交通省関係

(1) 陸運機器等に関する調査表の提出

国交省(及び経済産業省)では業況把握及び政策立案のため、鉄道車両、鉄道車両部品、信号保安装置等(以下「陸運機器等」と表現します)の生産額、販売額及び輸出額などを毎年7~8月に調査している。

今年は7月3日に鉄道局車両工業企画室から「陸運機器等に関する調査(令和5年度分陸運機器調査表)」の提出依頼があり、協会正会員22社に調査協力をした結果、21社(8月決算の峰製作所は別協会から提出)から回答を得た。

〆切の8月9日に21社の調査表を国交省に提出した。

(2) 試験研究費に関わる租税特別措置の適応実態調査書の提出

本調査は財務省主税局指示により国土交通省鉄道局車両工業企画室経由で各工業界宛に発信される調査依頼であり、本年は8月6日に調査依頼があった。

内容は「試験研究費に関わる租税特別措置」の利用状況調査で令和3~5年度実績及び令和6年度見込み分の調査である。今年度は京三製作所、日本信号、大同信号、三工社の4社分のデータを8月19日に提出した。夏季休暇中にもかかわらず前倒しされた日程であったが各社のご協力に感謝する。

(3) セーフティネット第5号に基づく業況確認について

セーフティネット保証5号は、全国的に業況の悪化している業種を国が指定し、当該業種に属する事業を行う中小企業者が経営の安定に支障が生じている場合につき、市区町村長の認定を受けることで保証を受けられる制度で、市区町村の認定を受けた中小企業・小規模事業者は、金融機関からの借入れを行う際に信用保証協会の特例保証(一般保証とは別枠で借入額の80%を保証)の利用が可能になる制度である。売上高等の減少(最近3ヵ月間の売上高等が前年同期比で5%以上減少している等)によって経営が悪化した中小企業者がセーフティネット保証制度第5号による支援を受けるには、その企業の主たる事業がセーフティネット保証5号の「指定業種」であることが前提条件となることから、国交省に対して管轄の業界団体を経由して各企業の四半期ごとの業績を調査している。

本年の業態調査はR6年5月10日、R6年8月2日、R6年11月1日、R7年2月6日締め切りで依頼されたが、当協会では毎年の陸運機器調査を参考に、各会員企業の要請の有無により業種指定に係る希望の有無を報告してきた。今回も同

様に精査し、「希望無」を報告した。

(4) 鉄道事故調査官候補者の推薦について

4月4日に運輸安全委員会 主席鉄道事故調査官より「信号工業協会には運輸安全委員会（事故調）鉄道事故調査官（信号保安担当）を派遣していただいているが、現在の派遣者の任期が7月31日までとなっている。よって、令和6年8月1日より令和8年7月31日まで2年間の候補者を推薦願いたい」旨連絡があった。本依頼に対して運営幹事会で協議した結果、日本信号(株)と(株)京三製作所よりそれぞれ1名の推薦があり、運輸安全委員会事務局へ推薦書を提出した結果、(株)京三製作所の^{たかはし}高橋^{まさき}正樹氏が派遣候補者となり、運輸安全委員会事務局総務課・人事給与班と(株)京三製作所人事部で事務手続きを進めた結果、正式に高橋氏が特定期限付き職員として8月1日より赴任した。なお、当協会から職員派遣の累計は今回で9人となった。

(5) 令和6年秋の叙勲受章者について

第3回理事会・第3号議案

(6) 令和7年春の叙勲候補者推薦について

第3回理事会・第4号議案

(7) PCB含有塗膜調査実施要項の改訂及び調査の進捗状況（R6年3月末時点）
環境省より国土交通省鉄道局経由でポリ塩化ビフェニル（以下 PCB という）含有塗膜の調査実施要項（第3版）の周知依頼と作業依頼の指示があった。PCB廃棄物は「PCB廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に基づき保管事業者は処分期間内の処分が義務付けられていることから本調査実施要領（第3版）により、調査を進めるとのことである。本件につき当協会22社に対し調査依頼を行ったところ、全社から「該当なし」の連絡を受けたため、8月19日に国土交通省鉄道局へその旨報告をした。

[5-2] 経済産業省関係（国土交通省・中小企業庁）

(1) 「価格交渉促進月間」の実施について

政府では、毎年9月と3月を「価格交渉促進月間」と位置づけ、中小企業の価格転嫁・取引適正化に向けた取組を進めるとともに、「価格交渉促進月間」終了後には、受

注側中小企業の皆様を対象に、実際に価格交渉・価格転嫁ができたかについてのアンケート調査等を実施し、その結果を公表している。また、昨年 11 月には、内閣官房及び公正取引委員会において、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」を公表した。ついては、R6 年 9 月の「価格交渉促進月間」を迎えるにあたり、添付要請文を会員企業の各社に周知するよう依頼を受けた。よって、8 月 28 日に会員企業各社へメールにて周知した。

同様に中小企業庁より R7 年 2 月 26 日に、2025 年 3 月「価格交渉推進月間」の実施に関する周知するように再度依頼を受けた。よって、2 月 27 日に会員企業各社へメールにて周知を行った。

(2) 中小企業経営強化税制の拡充及び延長について（所得税・法人税・法人住民税・事業税）

中小企業庁より中小企業経営強化税制の拡充と延長について R7 年 2 月 7 日に WEB にて情報提供があった。

この中で当協会に関係する事項として生産性向上設備の確認者となっている。ここで言う生産性の指標とは、「単位時間当たりの生産量」「歩留まり率」「投入コスト削減率」である。

【6】他省庁・他協会関係

(1) 令和 6 年電気関係受章者祝賀会（R6.12.6）開催予定

鉄道電気 3 協会共催（日本鉄道電気技術協会、鉄道電業安全協会、信号工業協会）の電気関係受章者祝賀会を 12 月 6 日に開催した。本年の幹事協会は鉄道電業安全協会であるが、受章者 6 名、ご来賓を含め参加者約 110 名の出席をもって盛大に模様された。

【7】海外技術協力等

(1) 海外鉄道技術協力協会（JARTS）（R6.6.20）

第 60 回定時社員総会が学士会館で開催され、定款の変更 2023 年度決算（案）、役員を選任、常勤理事の年間報酬額の変更などの議案が審議された。

(2) 鉄道認証情報交換会 (R7.2.7)

交通安全環境研究所、鉄道認証室主催による鉄道認証情報交換会が対面・WEB併用で開催され、

- ・認証対象規格の動向及び認証における対応について
- ・ISO9001 の改訂動向及び RAMS との関連性について
- ・鉄道認証室のマネジメントシステム文書の改訂予定等が報告された。

【8】事業活動関係

[8-1] 会報の発行

会報第 54 号（令和 6 年 7 月）を発行した。巻頭言には株式会社大館製作所 代表取締役社長 ^{な か だ し ゅ ん} 中田 峻 様にご寄稿いただいた。技術解説、海外における関連会社の紹介、信号以外の分野紹介、新製品紹介など協会会員会社のプレゼンスを高める記事を掲載した。また、コラムとして転てつ機・転てつ器に焦点を当てて、読みやすく信号工業協会ならではの興味深い記事を提供した。

会報第 55 号（令和 7 年 1 月）も引き続き発行した。令和 6 年度は新たに理事・監事になられた方が 5 名でその内以下の 4 名の方々に、巻頭言・就任のご挨拶を寄稿して頂いた。大同信号(株)代表取締役社長 ^{う ら か べ と し み つ} 浦壁俊光様、(株)三工社代表取締役社長 ^{か と う た か し} 加藤尚志様、(株)てつでん代表取締役社長 ^{お か は ら み き お} 岡原幹夫様、信号器材(株)代表取締役社長 ^{と く の し ゅ う い ち} 徳野修一様。技術解説、会員会社紹介、新製品紹介など興味深い記事と共に国際的な展示会である Innotrans2024 への出展報告も掲載した。

[8 - 2] 信号工業協会表彰

令和 6 年度の協会表彰は信号貢献賞 2 名、信号功労賞 8 社 9 名の方々が受賞した。

■ 信号貢献賞

番号	候補者名	会 社 名	協会役員歴（社員総会時）
1	むらた あきお 村田 章臣	東邦電機工業(株)	監事・理事通算 5 年
2	く め さとし 久米 聡	(株)西村電工	監事・理事通算 5 年

■ 信号功労賞候補者 8 社 9 名

	会社名	候補者名	部署・役職	生年月日
1	大同信号(株)	うえはら ひろゆき 上原 広行	技術本部 第 1 技術部 課長	昭和46年7月12日 (52歳)
2	大同信号(株)	みずの なおき 水野 直樹	生産本部 浅川事業所 設計部 係長	昭和46年11月26日 (52歳)
3	吉原鉄道工業(株)	まつもと ひろふみ 松本 寛史	組立課 課長	昭和57年8月27日 (41歳)
4	(株)京三製作所	まつかわ えいじ 松川 英司	信号事業部グローバル企画・営業部 専門課長	昭和40年9月22日 (58歳)
5	(株)峰製作所	まつだ たかみつ 松田 貴光	九州工場 製造二課 作業長	昭和49年4月8日 (49歳)
6	日本信号(株)	たかはし すずむ 高橋 晋	久喜事業所 品質保証部 信号保証 5G 課長	昭和44年9月25日 (54歳)
7	(株)てつでん	なかやま たいちろう 中山 太一郎	三田工場 副工場長	昭和35年10月10日 (63歳)
8	(株)三工社	さとう あつし 佐藤 篤	品質保証部 品質保証課 係長	昭和39年5月13日 (60歳)
9	東邦電機工業(株)	ひらもと じゅんいち 平本 純一	事業本部 資材部 資材課	昭和36年1月24日 (63歳)

[8 - 3] 令和 7 年賀詞交歓会について

令和 7 年賀詞交歓会は 1 月 6 日（月）に K K R ホテル東京の宴会場で約 150 名の出席を頂き盛大に開催した。国土交通省鉄道局技術企画課岸谷技術審議官をはじめ、多数のご来賓も出席いただいた。

[8 - 4] ホームページの維持管理、問題点と方針

協会ホームページは適時更新をしています。4月以降9月までに下記項目の更新を実施した。

- ① トピックスを最新1年間の行事に更新
- ② 役員名簿の更新（会社役職の変更）
- ③ 事業報告・会計報告の令和5年度分を掲載
- ④ 新事務所の案内図更新
- ⑤ 会員ページの「行事予定」に今後1年間の行事を掲載
- ⑥ 会員ページに総会終了後の令和6年度信号功労賞受賞者の名簿を貼り付け
- ⑦ その他

【協会HPのリニューアル】

かねてより報告している協会HP関係の不具合対応、保守対応について、日本信号(株)様のご支援ご協力を得て協議を行った。

その結果、現在のHPはセキュリティーホールの問題、スマホやタブレット非対応、保守対応を検討すると、抜本的に再構築した方が技術的・費用的に有利であるとの事から、HPをリニューアルすることとした。また、保守についてはリニューアルにめどがついた時点で再検討することとした。業務を委託する業者は、日本信号(株)様が業務委託されている業者を紹介していただいた。

年内に公開することを目標に業者との打ち合わせや協議を経て、無事にR6年12月19日公開することができた。その後令和7年賀詞交歓会や会報第55号の発行記事などいくつかの情報更新なども行ったが順調に稼働している。また従来からの懸案であったSSL認証（暗号化）についてもR7年2月3日から運用開始となった。SSL認証の証明書はJPRS組織認証型とし協会の実在性の証明をしたうえでの発行となり、企業サイトで多く採用されているスタンダードな証明書となった。

なお、HPのURLは「http://」から「https://」に変更となったが、従来の「http://」でアクセスしても自動で「https://」に変換するように設定している。

以上